

**事業承継に係る課題と改善に向けた意見交換会
能登半島地震からの復興に向けた説明会**

【令和7年1月30日開催】

令和7年3月 富山財務事務所 理財課

1. 意見交換会・説明会の概要

開催の趣旨

- 事業承継に係る課題解決に向けた関係機関の連携促進を目的として、令和6年5月に開催した意見交換会に続き2回目の実施（第1部）。
- 能登半島地震から1年が経過したものの、復興が道半ばであることを踏まえ、改めて自然災害ガイドラインの周知や現状の確認等を行うことを目的とした説明会を開催（第2部）。

意見交換会・説明会の概要

- 出席者は、事業承継に係る支援機関、金融機関、商工団体、士業等で実務の中核を担う責任者・担当者。
- 第1部の意見交換会では、一関信用金庫（岩手県一関市、リモート出席）より、地域事業承継支援に係る好事例の紹介を受けた後、4グループに分かれてディスカッションを実施。
- 第2部では、富山県弁護士会より自然災害ガイドラインの説明を行った後、被災地の現状等について情報交換。

意見交換会（第1部）での議論概要

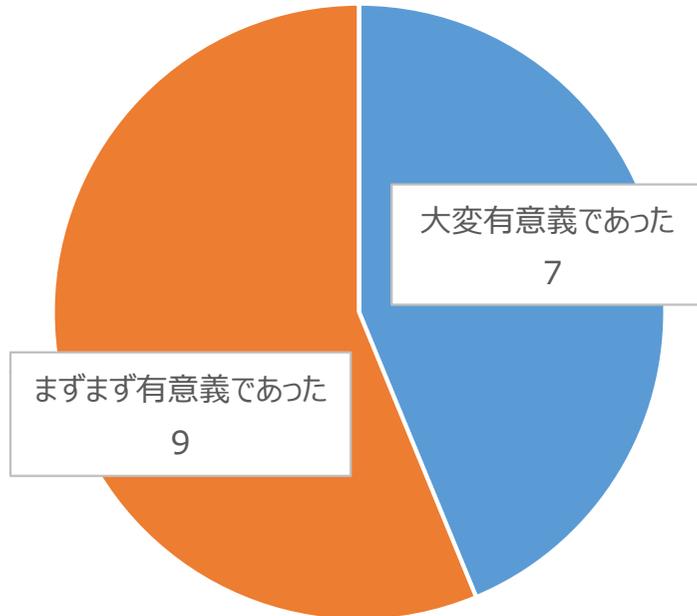
- 議題は「関係機関同士が情報共有し、連携して取り組んでいくための具体策及び中長期的な取組目標」。
- 各グループのファシリテーター（主催者）が議論を取りまとめた上で、グループ毎に出席機関から結果を発表。
- 各機関の取組状況を含め、活発な意見交換が行われた。



2. 事後アンケート

地域の事業承継を円滑に進めるに当たり有益な取組であったか

【第1部】意見交換会



※「あまり有益でなかった」、「有益でなかった」の回答は無し



- 他機関の事業承継支援への考え方や取組等を知ることができ、課題解決に対するヒントが得られた。
- 事業承継支援について、各機関でも連携の必要性を認識していることが確認でき、連携を働きかけるよいきっかけになった。
- グループディスカッション形式で意見が出しやすい環境だったため、出席者間での連携を深めることができた。
- グループ内に支援機関が同席されていたため、支援機関の相談体制等について理解でき、心強く感じた。
- 一関信用金庫の取組事例は大変参考になった。
- 様々な機関との意見交換は有意義だったが、ディスカッション時間や取りまとめ時間が短く、深掘りした議論が出来なかったため、進行方法については検討した方がよいと感じた。

【第2部】説明会

- 自然災害GLの詳細や県内の申請状況のほか、各機関の支援体制や被災地の現状が分かり有益だった。
- 講師の弁護士に対し、GLの申請手続きに係る考え方を伺う機会を得られたことがよかった。